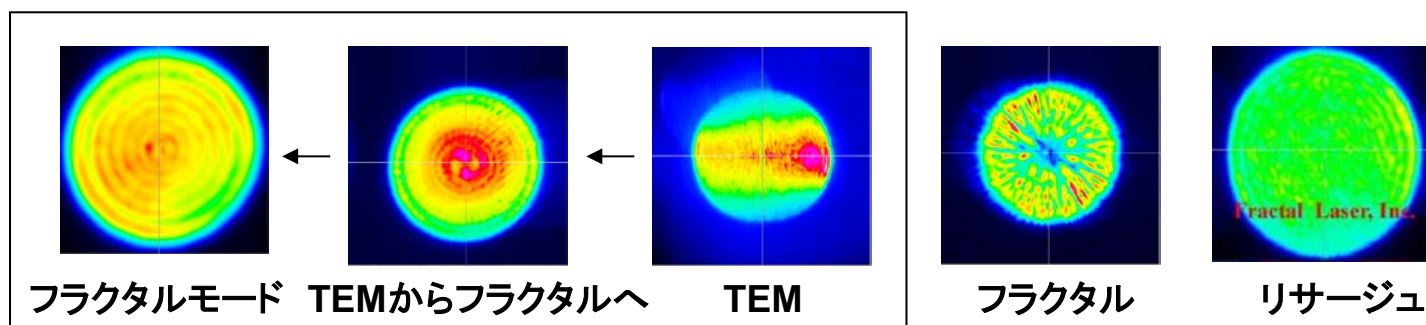


自社の強み・特徴

- 2002年世界で初めて、フラクタルモードのレーザー発振に成功しました。
- フラクタルモードの優れた特徴を利用して、計測や加工、宇宙通信に応用できるレーザーを開発・製造していきます。
- 正確な発振シミュレータを用いて、お客様のご要望のレーザーを設計できます。

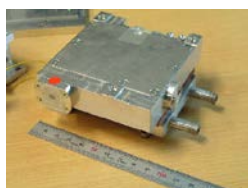


自社開発製品・サービス紹介

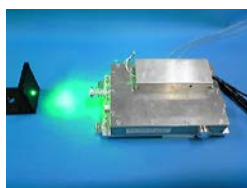
名刺サイズの1064nm, cw10w, Nd:YAGレーザー
 名刺1.5倍サイズの532nm, cw5w, Nd:YAGレーザー
 532nm, cw150mw, マイクロチップNd:YAGレーザー
 532nm, 1w, QスイッチNd:YAGレーザー, 20ns, 200Hz
 特注レーザーの開発製造も行っています。



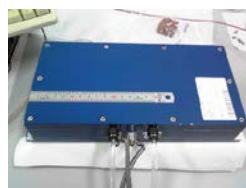
Cw 1064nm 10w



cw 532nm 5w



Q-sw 532nm 1w



Q-sw 532nm 1w



cw 532nm 150mw

今後の展望

- フラクタルレーザーの特性はすべて解明されたわけではありませんが、光子対レーザーであることが判りました。
- この特性を生かしたレーザーを開発・製造していきます。

基本情報

設立: 2005年7月

取締役社長: 石津美津雄 (電磁波計測研究所 センシング基盤研究室 出身)

〒184-8795 東京都小金井市貫井北町4-2-1

TEL: 050-3569-3131

mail: info@fractal-laser.com

事業概要

- フラクタルモードを使った特徴あるレーザーを世に送り出しています。主に固体レーザーを開発・製造しています。
- レーザー発振が困難であった波長域のレーザー開発も行います。

沿革

- 1997年NICTの研究でレーザー高度計(小型航空機からレーザーを使って地表の地図を作製するセンサ)の開発を行いました。
- 2002年このための小型空冷Nd:YAGレーザーを開発し、フラクタルモード発振を発見しました。
- 2005年会社を設立しフラクタルレーザーの開発を開始しました。
- 2015年フラクタルモードの解明が進んで画期的性質が判明し、新発明に近づいています。

